

養殖衛生管理体制整備事業

I 関連会議と水産用医薬品の適正使用

増養殖環境課 池部 慶太・黒原 健朗

1 目的

本事業の目的は、養殖水産物の安全性を確保するとともに効率的な養殖生産を推進することである。そのため、魚病診断と健康診断、養殖業者への情報提供、水産用医薬品（水産用ワクチンを含む）の適正使用に関する指導、本事業に関連する会議への参加と情報収集等を実施した。

2 内容

(1) 総合推進対策

1) 全国養殖衛生対策会議

- ・平成30年3月2日に東京都で開催された全国養殖衛生対策会議

水産防疫対策の概要、薬事関係のトピックス、平成30年度予算の概要等について情報収集を行った。

2) 地域検討会

- ・平成29年10月11日、12日に岡山県で開催された瀬戸内海・四国ブロック魚病検討会

平成28年9月から平成29年8月までの魚病発生状況に関する各県の報告と議論等が行われた。

- ・平成30年2月26日、27日に岡山県で開催された南中九州・西四国水族防疫会議及び地域魚類防疫対策合同検討会

平成29年度魚病診断状況、試験研究結果及び平成30年度試験研究計画に関する各県の報告と議論等が行われた。

(2) 養殖衛生管理指導

1) 医薬品適正使用指導

平成29年4月～平成30年3月に魚病診断依頼業者（のべ39名）に、水産用医薬品の適正使用に関する説明・指導を行った。

2) 水産用ワクチンの適正使用（県中央部）

① 平成29年度ワクチン指導実績（表1）

平成29年度の水産用ワクチン使用指導書交付件数は33件（前年度28件 対前年度比 117.9%）で、合計接種尾数は961千尾（前年度1396千尾 対前年度比 68.8%）であった。対象魚種はほとんどがぶり類であり、 α レンサに関わる1種又は混合ワクチンが使用された。マダイについては β レンサとイリドの2種混合ワクチンが使用された。

(3) 養殖衛生管理技術普及・啓発

1) 養殖衛生管理技術講習会

平成29年5月～12月までの間、養殖業者等82名に対し養殖衛生管理技術講習会を行った（表2）。

(4) 養殖場の調査・監視

1) 医薬品残留検査

平成30年1月に、野見湾の出荷魚（カンパチ10尾）について、抗生物質の残留検査（簡易法）を行った。検査結果は、すべて陰性であった。

2) 水産用医薬品感受性検査

レンサ球菌症とビブリオ病の原因菌における水産用医薬品感受性試験の結果を表3に示した。魚種はカンパチ、ヒラマサ、マダイ、ヒブダイ、アイゴであり、検査方法はディスク法を用いた。

レンサ球菌症の原因菌の感受性は、エリスロマイシン (EM) とオキシテトラサイクリン (OTC) が良好であった。ビブリオ病の原因菌の感受性はオキシテトラサイクリン (OTC) が良好であった。

表1 ワクチンの交付件数と接種尾数

ワクチンの種類 (対象疾病)	用法	対象魚種	交付件数	尾数 (千尾)
αレンサ	経口投与	ぶり類	8	215
αレンサ	注射	ぶり類	10	551
αレンサ 2種混合	注射	ぶり類	7	35
αレンサ・ビブリオ 2種混合	注射	ぶり類	4	91
イリド・αレンサ・ビブリオ 3種混合	注射	ぶり類	2	3
イリド・ビブリオ・αレンサ・類結 4種混合	注射	ぶり類	1	60
βレンサ+イリド 2種混合	注射	まだい	1	6
合計			33	961

表2 養殖衛生管理技術講習会

開催日	開催場所	対象者(人数)	内容
平成29年5月16日	宿毛	養殖業者・養殖関係者(10名)	水産用ワクチン接種技術講習会
平成29年11月27日	須崎	養殖業者・養殖関係者(2名)	水産用抗菌剤使用についての説明
平成29年11月29日	須崎	養殖業者・養殖関係者(9名)	
平成29年12月1日	宿毛	養殖業者・養殖関係者(41名)	
平成29年12月11日	高知市	養殖業者・養殖関係者(20名)	

表3 医薬品感受性検査結果

魚種	魚病	魚齢	年	月	日	EM	OTC
カンパチ	αレンサ (従来型)	0	29	5	10	+++	+++
カンパチ	αレンサ (従来型)	0			26	+++	+++
カンパチ	αレンサ (従来型)	0			31	+++	+++
カンパチ	αレンサ (従来型)	0		6	16	+++	+++
カンパチ	αレンサ (従来型)	0		8	3	+++	+++
カンパチ	ビブリオ	0		5	23		+++
ヒラマサ	αレンサ (従来型)	0		6	16	+++	+++
マダイ	ビブリオ	0		6	27		+++
マダイ	レンサ	0		9	4	+++	+++
マダイ	レンサ	1		9	4	+++	+++
ヒブダイ	ビブリオ		7	25		+++	
アイゴ	ビブリオ		7	24		+	
アイゴ	ビブリオ			24		+++	

EM：エリスロマイシン OTC：オキシテトラサイクリン